

市民、商店街、大学、行政が人にやさしい街をつくる：車いす工房

(株)豊橋まちなか活性化センター

機関名	株式会社 豊橋まちなか活性化センター		
所在地	愛知県豊橋市花田町字石塚42番地の1（豊橋商工会議所内）		
電話番号	0532-53-7211		
地域概要	(1)管内人口 37万3千人	(2)管内商店街数 68商店街	
事業の対象となる商店街の概要	(1)商店街数 36商店街	(2)会員数 951商店	
	(3)空店舗率 - % (資料なし)	(4)大型店空き店舗数 0店	
商店街の種類	1. 超広域型商店街 2. 広域型商店街 3. 地域型商店街 4. 近隣型商店街		

【事業名と実施年度】

平成14年度 空き店舗対策事業

空き店舗を活用して「まちなか交流拠点」を整備した他、「障害者向けまちなかマップ」の作成等

- ・車いす工房
- ・自転車ネットワーク整備事業
- ・まちなか散策イベント事業

総事業費

6,589千円

【事業実施内容】

1. 背景

花園商店街は、JR豊橋駅から約400m、豊橋の中心商店街の北東端に位置し、東三河地域では衣料品店が集積した商店街として、かなり知られた存在であった。

商店街を構成する店舗の3分の2以上が衣料品店であり、昭和40年代前半までの長い間、東三河地域の衣料品のまちとして栄えてきたが、当時から全体的に中高年女性向きの店が多く、来街者もほとんどがその年代に属し、時代の変遷とともにさらに買い物客の高齢化が進んでいる。

歴史ある商店街だけに、商店街活動は活発であり、アーケード設置、共同駐車場管理、催事の開催など様々な共同事業を実施し現在に至っているが、決定的な商店街の魅力向上にはつながっておらず、振興組合においても昭和30年代には50を越えていた組合員数が現在では28となり、豊橋市の中心商店街の中でも、空き店舗が多い



花園商店街・Kファクトリーの位置
(KファクトリーのHPより)

地区である。

そのようななか、平成13年6月、人にやさしいまちづくりアドバイザーグループであるNPO法人東三河ハートネットと豊橋技術科学大学の都市地域計画研究室が協働でアーケードのない空き店舗でまちづくり活動を開始し、商店街に新たな息吹が芽生えてきた。

本事業は、花園商店街アーケード内にある空き店舗を改装し、「まちなか交流拠点」として、誰もが気軽に利用できるスポットとして活用すること。既存の空き店舗対策事業施設を利用することでリンク性を高め、またNPO法人、大学研究室の「人にやさしいまちづくり」活動と連携したソフト事業を実施することにより、これまでの商店街にはなかった新しい魅力を創りあげ、テーマ性の高い「まち」を形成することを目的とした。



豊橋中心部に位置する花園商店街

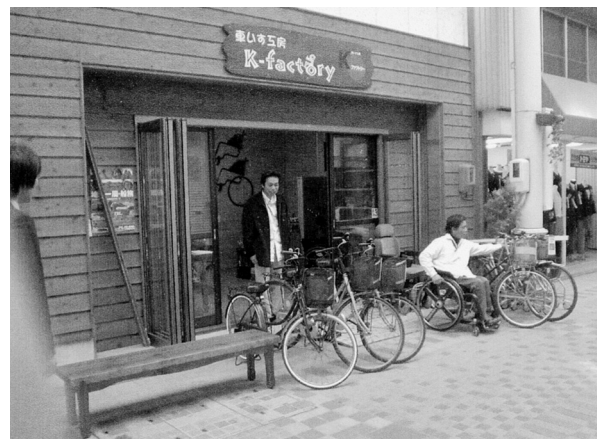
2. 事業内容

(1) 車いす工房

今回の空き店舗対策事業で車いす工房を運営しているのは、「車いすを楽しむ会」という団体のメンバーである。この会は平成13年4月に設立され、身体障害者が抱える様々な問題を身体障害者だけで解決しようとするのではなく、健常者も一緒になって取り組むことにより、これまで困難であったイベントへの参加、まちなかバリアフリー調査、エコカーレースヘドライダーとして参加、小中学校の福祉体験教室の講師等、地域のイベントなどに積極的に参画し、福祉関係のみならず、街づくり関係者とも連携を図ってきた団体である。

車いす工房を出店することになったのは、豊橋商工会議所が経済産業省から補助金を受けて取り組んだ豊橋ブランドのオーダーメイド車いす製作に、メンバーの数人がアドバイザーとして協力したことがきっかけとなっている。

出来上がった車いすの販売方法を検討するなかで、車いす使用者に対して車いすを楽しむ会からPRして欲しいとの依頼を受け、「紹介するより自分たちで販売した方が、より購入者の意向を理解できるのではないか」と考え、当社に開業のための支援を依頼したものである。本事業にあたり、会のメンバーのうち、会長をはじめとした中核メンバーで「車いす工房Kファクトリー」を組織し、事業開始後、「有限会社ケイファクトリー」に法人改組し、工房の運営にあたっている。車いすとしては、自走用車いすをはじめ介護用車いす、電動車いすほかスポーツ用車いすも取り扱い、一人ひとりの障害の程度、体型、用



車いす工房Kファクトリー

㈱豊橋まちなか活性化センター

途など考慮した車いすを提供している。障害者3人と健常者1人の計4人の体制で下記の事業を行っている。

(店舗概要)

店 舗：車いす工房Kファクトリー

所 在 地：愛知県豊橋市花園町60番地

店舗施設：鉄骨3階建の1階部分34.78㎡（バリアフリートイレ完備）

営業時間：10時00分～18時00分（毎週水曜日定休）

ただし、365日・24時間修理対応し、出張サービスエリア：東三河全域）

(業務内容)

①車いす販売等

- ・手動、電動、スポーツ用車椅子の販売・修理・加工
- ・車いすのクリーニング
- ・大人用、子供用車いすのレンタルサービス

②福祉・介護用品の販売

- ・福祉・看護用品メーカーの製品販売

③住宅の新改築施行等

- ・福祉住環境コーディネーターの有資格者のアドバイスによるトイレ・浴室などの室内外のバリアフリー化
- ・階段昇降機、段差リフト、天井走行式リフトなどの施行、修理
- ・段差解消、手摺取付けなどをトータルにコーディネート

④グラフィックデザイン及びホームページ作成

- ・各種ポスター、カタログ、広告デザイン、名刺、ステッカー製作などのDTP全般、ホームページ作成

⑤各種相談業務

- ・介護付旅行案内、車いす対応飲食店案内、ボランティア案内を含むサークル活動、福祉施設などの情報提供、悩み事相談（各種専門家紹介）

(2) 自転車ネットワーク整備事業

中心市街地が回遊型商業ゾーンとして活性化するには、ゾーン内が歩行者にとって移動しやすいもので、また公共交通機能などによるゾーンへアクセスが容易である必要がある。

事業実施者である㈱豊橋まちなか活性化センターは、TMOに認定当初から、商店街空き店舗対策事業と同時に自家用車による来街を促進し、中心市街地での滞在時間延長を図るため、共通駐車券事業を実施している。一方、ゾーン内では、歩行者の回遊を促すとともに、



テニス用車椅子



レンタサイクル

自転車による回遊を視野に入れ、TMO構想では、自転車ネットワーク整備事業として駐車拠点の整備、サイクルアンドライド機能の導入を実施することとなっている。

また、構想では、ショッピングサポート事業として、託児施設の運営、カート・車いす・電動スクーター等の貸し出しサービス、買い物交通事業サービスなど様々なソフト事業を実施していくこととしている。

「車いす工房」及び「豊橋創造大学チャレンジショップ」の店舗内に、レンタサイクル利用者への受付の窓口、自転車・買い物カートの保管場所を設置し貸し出しなど業務を行い、また、2ヶ所の拠点を活用することによりネットワーク化を図った。

レンタサイクルの貸出等受付業務及び管理業務は拠点店舗への委託方式（車いす工房スタッフや豊橋創造大学チャレンジショップへの出店者）とし、また同時に、レンタサイクル利用者に「レンタサイクル利用者アンケート」を実施し、来街者の動向を分析した。

(店舗概要)

花園拠点：車いす工房（花園町60番地）

広小路拠点：豊橋創造大学チャレンジショップ：パサール豊橋（MK）
（広小路一丁目22番地）

導 入：自転車20台（市内放置自転車の再利用（リサイクル））
買い物カート10台

実施期間：平成14年8月19日～平成15年3月31日

貸出料金：無料（連絡先を記入、身分証明書で貸出者を確認）

休 日：各拠点（委託先店舗）の休業日に同じ（水曜日）

貸 出 等：当日返却（返却時に「利用者アンケート」を記入）

○レンタサイクル貸出受付及び返却時間

1) 花園拠点：10：00～18：00

2) 広小路拠点：13：00～20：00

レンタサイクル利用結果

(単位：台)

拠点地	8 / 19	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	合 計
花 園 拠 点	6	28	22	33	21	34 (2)	41	185 (2)
広小路 拠 点	2	29 (1)	35 (1)	32 (1)	41	32	28 (1)	199 (4)
合 計	8	57 (1)	57 (1)	65 (1)	62 (2)	69 (1)	69 (1)	384 (6)

(3) まちなか散策イベント

本事業は、「まちなか再生ワークショップ」の開催を通じて、自ら参加することで現状を認識し、将来のまちなかを考え計画していくなかで、参加・協働の重要性を認識してもらうことを目的としたイベント事業である。作成された計画案は、今後の当社事業への参考とする。

まちなか再生ワークショップの運営をNPO法人東三河ハートネット及びまちづくり工房KAI（豊橋技術科学大学都市地域計画研究室）に依頼し、平成14年9月27日から11月9日の

㈱豊橋まちなか活性化センター

間「まちなか再生ワークショップ」を5日間の日程で開催した。

また、まちなかを散策し、参加者が見つけたまちなかの〈宝モノ〉をもとに、人にやさしい「まちなか散策マップ」を作成し、広く配布することで、まちなかを散策する来街者を増やし、賑わいづくりの素材とした。

【効 果】

本事業は、商業者も買い物客も高齢化した花園商店街でNPO法人、地元大学研究室が活動を開始し、若者も増え始めたところに、さらに身体障害者も集まれる拠点を配置し、誰もが気軽に集まり交流できる商店街づくりを目指して行った。

その結果、身体障害者や福祉に興味をもつ人たちの新たな交流が生まれ、その交流と花園商店街振興組合の積極的な取り組みから、平成15年3月、商店街アーケード内の他の空き店舗に身体障害者がパンを焼き販売する「パン工房ラ・バルカ」がオープンした。加えて、レンタルサイクル事業の広小路拠点である豊橋創造大学チャレンジショップの卒業生も同アーケード内空き店舗に出店するなど相乗効果も生まれ、商店街に再活性化のきざしが見えてきた。

(1) 車いす工房

「車いす工房Kファクトリー」は、平成14年8月19日の営業を開始した。当初、売り上げは伸び悩んだものの、運営の母体とも言える「車いすを楽しむ会」のネットワークによって口コミなどで徐々に店の存在が知られるようになり、また、身体障害者も働く手づくりの店としてテレビ新聞などのマスコミに度々取り上げられたことによって開設8ヶ月目の段階まで売り上げは徐々に増加しており、地域内での知名度も上がってきている。三河近辺だけでなく全国からも注文を受けている。

また、商店街からは「今まで見かけなかった車いすに乗った人や若者の姿を最近ではよく見かけるようになった」という声が聞かれ、車いす工房、NPO法人及び大学の研究室が花園商店街に進出したことで、これまでとは明らかに商店街の雰囲気が変わり、活気が出てきている。「車いす工房Kファクトリー」は、その「パン工房ラ・バルカ」開業時には準備室を自店内に設置するなど、商店街の空き店舗誘致に貢献しており、当社が期待した以上に商店街に良い影響を与えている。



ワークショップ風景



パン工房 ラ・バルカ

Kファクトリーやラ・バルカは、豊橋駅から約600mの花園商店街内にある空き店舗を利用したものであるが、当商店街では、理事長が率先して空き店舗へのテナント誘致を推進している。戦前からの歴史を持つ中高年向き衣料店が多い街区であるが、その中に、若者向き雑貨店や高齢者向き弁当配達サービス等の新しい店舗が生まれており、今後も継続して空き店舗が生まれ変わろうとしている。また、映画祭やフェスティバル等のイベントや近隣商店街との連携にも積極的に取り組んでいる。



(2) まちなかレンタサイクル事業

今回、実施された「まちなかレンタサイクル事業」では、自転車及び買い物カートの2種類を貸出したが、ほとんどの利用者が自転車を借りており、ショッピングカートはごく少数の利用にとどまっている。

以上の結果から利用者は、まちなかを回遊するための道具としてレンタサイクルを借りていることが分かった。

また、利用者は女性が多く、年齢も比較的20歳代を中心とした若年の利用が目立つ。

利用目的の回答では、お買い物券や食事・イベントでの利用者が多く、現在でもある程度は中心市街地の非日常感、おしゃれ感を提供する社会的役割を若年層が求めていると解釈できる。

拠点までの来店手段は徒歩が半数を占め、都心居住者及び近隣移住者の需要が高く複数回利用をした利用者も目立った。

アンケート調査を実施した結果での利用者の声は、概ね反応もよく、中心市街地のレンタサイクルの試行実験事業は、中心市街地商店街の中の店舗を拠点とする試みであった。

(3) まちなか散策イベント事業

今回、住民参加の「まちなか再生ワークショップ」をとおして、まちなかの隠れた文化や歴史的資産、名所等が発見でき、豊橋独自の特徴を活かしたまちづくりの素材を発見することができた。

「まちなかウォッチングと点検地図づくり」では、まちなかを5つのゾーンに分け、5つのグループにより点検することで、まちなかの活力のある商店や、文化・資産である〈宝モノ〉放置自転車や違法駐車、まちの景観や回遊を阻害する〈問題モノ〉、また将来的に整備の促進・管理の必要性や店舗の充実などが進めばと思う〈理想モノ〉の3つのカテゴリで点検した結果、期待以上に〈宝モノ〉の発掘ができ、特に有名ではないが歴史的価値の高いものが多く残されていることが再確認できた。

㈱豊橋まちなか活性化センター

【課題・反省点】

- (1) 実施事業におけるPR効果については、十分な結果が得られていない。
- (2) 本事業の一部を委託で行っているが、受託者は本業があり委託内容を見直す必要がある。また、それぞれの店舗面積が狭く、用意した備品の保管に苦心した。

【教訓】

- (1) 事業の成功には地域の様々なネットワークが大切である。
- (2) 商店街自体のリーダーシップが重要である。
- (3) 事業をPRするツール選択の際、その地域、ターゲットに合わせた選択が必要である。

【関連URL】

㈱豊橋なかもち活性化センター <http://www.toyohashi-cci.or.jp/machi/center.html>

車いす工房：Kファクトリー <http://www2.sala.or.jp/~kfactory/>

車いすを楽しむ会 <http://www.tsc.co.jp/~dream/index.html>